



安岐町中園上区でモデル避難訓練、武蔵町で町内一斉防災訓練を実施

防災週間（8月30日～9月5日）の取り組みとして、9月2日(日)午前10時から、安岐町の中園上区でモデル避難訓練が実施されました。

この訓練は、今後、市内各行政区単位での避難訓練が実施できるように、中園上区を対象として地区内住民の円滑な避難誘導や簡易救護具等を活用して、防災意識の向上と知識の普及を図ることを目的に、市になって初めて実施されました。

午前10時に、四国沖を震源とする非常に強い地震が発生したとの防災無線放送を聞いた皆さんは、避難用品等を持ち中園上多目的集会所に避難。各防災班長（組長）

が、各地区内の避難者の状況を防災班長（区長）に報告し、防災隊長から安岐総合支所に地区住民、全員の確認が取れ人的被害がなかったことを報告して避難訓練を終了しました。

その後、簡易たんか作りやけむり体験ハウスでの応用訓練や、中園婦人会、防災ボランティアの皆さんによる炊き出し訓練も行われました。

また、武蔵町でも町内一斉の防災訓練が行われました。午前9時、災害発生の防災無線が流れ、各公民館等へ避難を開始。避難完了後、行政区ごとに人命救助の蘇生訓練や消火器による初期消火訓練に取り組みました。



▲市消防署安岐出張所署員による指導で簡易たんかづくりの指導を受ける中園上区の皆さん



▲日本赤十字社大分県支部から寄贈された災害用移動炊飯器を使った炊き出し訓練のようす



▲古市公民館では、市消防署武蔵出張所の署員の指導で人命救助の蘇生訓練が行われました

平成19年度国東地区交通安全大会開催

9月25日(火)午後2時から、アストくにさきアグリホールで、国東市及び姫島村内から約250名が参加して、平成19年度国東地区交通安全大会が開催されました。

参加者全員で交通事故犠牲者へ黙とうを捧げた後、主催者を代表して、野田侃生市長、足立正人国東警察署長があいさつ。交通安全推進に功績のあった21の団体・個人に国東市交通安全推進協議会などから表彰状が贈られました。

また、大分県交通安全講師の河野芳郎さんが「笑顔でつくる交通安全」と題した講演を行い、国東市交通指導

▶国東市交通安全推進協議会長表彰を受賞した安岐中学校新聞部の花木智史部長



員協議会の和谷和義会長が「交通事故のない、安全で安心して暮らせる地域をめざします。」と交通安全宣言して終了しました。

飲酒運転追放！ 秋の全国交通安全運動スタート式

高齢者の交通事故防止や飲酒運転根絶などを重点課題とした「秋の全国交通安全運動」がスタートし、9月21日(金)から30日(日)までの10日間、国東市内でもさまざまな取り組みが行われました。

21日午前7時30分からアストくにさき駐車場で行われたスタート式には、県・市・警察署員・市内の事業所から約100人が参加。野田侃生市長、足立正人国東警察署長らが「飲酒運転を追放し、おこさず・あわず・事故ゼロで、子どもや高齢者の事故防止に全力をあげ、交通死亡事故防止に努めましょう。」とあいさつ。国東地区防犯協会が



▲スタート式のようす

ら寄贈された青色回転灯をつけた防犯パトロール車4台が披露されました。

式終了後、参加者全員で、通勤途中のドライバーに啓発チラシなどを配布して、安全運転を呼びかけました。



▲(社)大分県建設業協会の国東支部青年部(山口正廣会長)の皆さんが、武蔵町古市の武蔵港前交差点でティッシュを配布しドライバーに安全運転を呼びかけました(9月21日)



▲一日交通警察官として、国東警察署前で交通安全を呼びかける飯塚レッドスターズの皆さん(9月28日)